

The Infor logo consists of the word "infor" in white lowercase letters on a red square background.

Infor EAM Enterprise

ビジネスを改善し続ける

設備資産のパフォーマンスが落ちれば、社内の広範囲にわたってネガティブな影響が広がり、企業の健全性も損なわれます。ダウンタイムや生産の中断は、顧客満足度を低下させることになりかねません。適切な予防保全をしなければ、設備資産を高い稼働率で運用することが難しくなり、本来ならば必要のない新しい設備資産を購入しなければならない事態になります。また、適切な設備資産管理がなければ、安全規制やコンプライアンス要件に違反するリスクもあります。

企業の収益性を損なう様々な要因の中でも、設備資産のパフォーマンス管理は、経営幹部にとって最優先課題ではないことが多くあります。それは、利益を追求するために、売上を伸ばして営業利益を増やすことにフォーカスしがちだからです。

しかし、成功する企業は、設備資産のパフォーマンスを改善すれば、コストを削減できるだけでなく、営業利益の増加につながる可能性があることを知っています。インフォアは、設備資産パフォーマンスと営業利益の関係について、何十年もの間、お客様が理解できるように支援してきました。そして、それを実行に移すために必要な機能を企業設備資産管理（EAM）で提供し、ビジネスの生産性の大幅な改善に寄与してきました。

エキスパートに頼る

世界中で10,000社以上の企業、公共機関が、Infor EAMを使って、設備資産の管理、保全、追跡管理を改善し、保全、在庫/保証、稼働率、リスク管理や戦略的計画といった意思決定を促進しています。

Infor EAMは、設備資産管理、資材管理、購買管理の3つの主要なコンポーネントで構成されており、製造業、設備管理、ライフサイエンス、車両/輸送業や、官公庁・自治体といった業界に特化した機能を備え、設備資産のパフォーマンスにおけるクリティカルな課題を解決できるように設計されています。



Infor EAM Enterpriseで設備資産管理を競争力に変える

インフォアが持つ豊富な経験を活用することで、Infor EAMのユーザー企業は、次のように業務を改善しています。

- **保全の効果を最大化：**保全プロセスを合理化することで、設備資産の寿命を延ばし、生産性を改善します。作業オーダーを作成し、状況のモニタリング、分析を実行することで、最適な保全スケジュールを決定することができます。
- **在庫コストの削減：**在庫管理を最適化することで、不要な在庫をなくし、ダウンタイムを回避します。モニタリング用のツールを使って、在庫レベルをコントロールし、購買、在庫管理を自動化します。
- **保証による修繕の増加：**保証で対応できる修理の有無を追跡し、対象となる設備資産を特定し、修理が完了した時点で、自動的に保証要求を作成します。
- **機器の稼働率の増加：**コスト高な生産ダウンタイムやサービス業務の中断をなくします。Infor EAMがあれば、故障箇所を予測し、その理由と最適な代替策を特定、作成します。
- **信頼・リスク管理の改善：**設備資産の信頼性や規制違反のリスクを予測して回避します。高度な設備資産プロファイリングツールを使って、ユーザー定義レポートを効率的に作成できます。電子署名、データやコメント、属性への変更を追跡管理し、設備資産の主要業績評価指標をモニタリング、モデリング、予測することが可能です。

また、Infor EAMは、画期的なテクノロジーを搭載し、適切な情報を適切なタイミングでユーザに配信します。消費者レベルのユーザーエクスペリエンスを実現したInfor Socialspaceは、統一された操作性で、シングルサインオンし、複数のシステムをあたかも1つのシステムのように操作することができ、パーソナライズ、Webパーツの利用、ショートカットの作成など、ユーザーにとって有意義な情報を、よりすばやく簡単に提供します。

ビジネスに特化する

Infor EAMは、高度にモジュールを統合したウェブアーキテクチャのソリューションです。設備資産と保全活動をプロアクティブに管理します。クラス最高のモジュールを組み合わせ、設備資産のオペレーションとパフォーマンスを改善する独自の機能を提供し、お客様固有の要件に最大限フィットさせることができます。

使いやすく、コンフィギュレーションも簡単な画面で、ハイエンドな分析情報やユーザー権限に応じたKPIにアクセスすることができます。事前定義されたコンフィギュレーション機能で、お客様のビジネスに合わせた設備資産管理プロセスを作成し、プロセスを合理化します。

また、Infor EAMは、製造業や設備管理業、ライフサイエンス、車両/輸送業、官公庁・自治体、市政機関などの業界向けに特化した機能を提供しています。以下は、Infor EAMのビジネスに特化したモジュール機能の一例です。

Infor EAM Enterpriseで実現できること：

- リスクとコストを低減
- 成長力の向上
- プロセスの自動化・合理化
- 優れた意思決定を促進
- エネルギー消費量を設備資産レベルでモニタリング
- 要件に合わせたコンフィギュレーション

モジュールと機能

Infor EAMのビジネスに特化したモジュールや独自の機能は以下の通りです：

- **資産管理：**物理的な設備資産を特定、追跡、設置、分析し、稼働状況を測定し、それらの値をサブコンポーネントと共有します。設備資産の設置場所、コスト履歴、保証、請求、メーター、許可、文書といった関連データを収集することで、設備資産の生産性と寿命を最大限に伸ばします。
- **資産階層管理：**簡単にコンフィギュレーションできる「ファミリーツリー」機能を使って、設備やシステム、場所の関係を構成し、設備資産のコストや移動を追跡し、設備資産ごとのライフサイクルを管理します。
- **設備資産管理サービス：**時間、資材、労務に関するコストを課金する方式で定義し、保全部門にコストを負担させ、保全作業にかかったコストをユーザー部門に請求します。
- **監査証跡：**ほぼ全てのInfor EAMテーブルにあるデータやコメント、属性といったデータへの変更を追跡管理する機能で、特に規制の厳しい環境下で非常に有効です。
- **予算管理：**予算の設定や保全活動のモニタリング、コントロールし、関連する保全費用も分析します。
- **コールセンター：**様々なユーザーから寄せられる保全リクエストを一元管理し、それらをすぐに処理するために必要な全ての情報を提供することで、オペレータや顧客サービス担当者を支援します。

下記モジュールは、リクエストを完結させるために必要な全ての情報を、要求者の手元に確実に届けます。

- **コンフィギュレーションマネージャ**：Infor EAMの開発環境の基本コンフィギュレーションを、XML形式の特定ファイルにエクスポートし、他のInfor EAM環境にインポートすることが可能です。システム管理者は、テスト環境を作成し、お客様のビジネスに固有のコンフィギュレーションを設定できます。
- **償却**：定額法、定率法、級数法、生産高比例法の4つの方法で、償却額を計算できます。
- **受信箱とスコアカード、KPI**：Infor EAMのトップページ画面に表示されます。ユーザは、作業オーダーリクエストなどの自動生成される保留タスクの中から、必要なタスクを受信箱の作業リストに加えることができます。スコアカードは、ユーザ定義のパラメータに従って、KPIの状況をグラフィカルに表示します。レポートを実行しなくても、KPIを確認すれば、設備機器の故障の間隔などのパフォーマンス指標をモニタリングすることができます。
- **検査管理**：作業管理や設備資産管理と密接に連携しながら、設備資産の状況のモニタリングを強化します。検査の結果が限度を超えた場合、システムは改善措置作業を自動生成します。
- **線形資産**：設備資産の長さ、単位、地理的情報等の線形関連データを個々の設備資産に対して定義することができます。また、設備資産の始点と終点を指定することで、任意の部分あるいはポイントに対して作業オーダーを発行することが可能です。
- **資材管理**：保管庫にある在庫をモニタリングし、管理するためのツールを提供します。経済発注量やクラス別計算と割り当て、部品の入庫、問題、返品、サイクルカウントに対応します。
- **メッセージャー**：リクエストの提出、部品の入庫等、予め定義したイベントが発生した際に、関連するユーザに自動でEメールで通知します。これによって、購買オーダー要求や承認、完了、購買オーダーの入庫、データベースからの削除といった作業に関する最新情報を、適切な担当者が受け取ることができます。
- **Microsoft Projectとのインタフェース**：Infor EAMとMicrosoft Project間を双方向にインタフェースすることが可能です。作業オーダーを送信し、計画・スケジューリングをMS Projectで編集することができ、その計画・スケジュールをEAMに戻して実行することができます。
- **マルチ組織対応**：複数の国に拠点があり、様々な通貨や言語を扱う必要がある企業向けに柔軟なマルチ組織機能を提供します。様々な地域や国に拠点を置く多国籍企業は、法的な組織体をひとつのデータベースで管理し、ユーザのアクセス制限等のセキュリティを設定することができます。また、組織内の各サイトを個別にデータを照会、変更することが可能です。
- **柔軟な予防保全**：予防保全作業を固定日あるいは任意の時間枠やメーター使用量に応じて設定することができます。同じような要件のある複数の設備資産に対するサービス作業を、ひとつの作業オーダーにまとめて管理できます。また、作業の早期完了や遅延に合わせて、予防保全スケジュールを自動的に調整し、スケジューリングされたタスクや資材、経路に対する変更を追跡管理することができます。

「Infor EAMで、生産性が10%も向上し、保全コストも10%削減を達成しました。」

—ハインツフローズンフード社 保全部部長

ミルトン スラゴースキー氏

- **プロジェクト管理**：プロジェクトの難易度に関わらず、開始から完了までを自動化します。プロジェクトに必要な予算や労力、機器を編成することで、時間や担当者数、費用を軽減します。
- **購買管理**：適切な部品の注文、納期順守、ベンダーパフォーマンスに応じた支払、商品の入庫を確実にします。
- **リペアラブル部品機能**：部品や機器を「修繕可能」として指定できます。修繕が必要と指定されたアイテムは、保全作業後、保管庫に戻された時に「修繕予定」の場所に自動的に移動されます。
- **レポート**：設備資産や購買、スケジュール、作業、予算分析、プロジェクト、商用サービスといった幅広いレポートを用意しています。アドホックなクエリや管理レポート、業務レポート、請求明細書、請求書などの幅広いレポートを利用できます。
- **アップロード機能**：Webサービスを使って、Infor EAM内のテーブルにデータを挿入・変更することが可能です。人手を介さずにデータをシステムにロードできるようになります。例えば、新規に取得した倉庫にある100,000件もの部品アイテムを、わずか数秒間でロードすることが可能です。
- **メーター機能**：ひとつの機器に対して、無制限にメーター情報を関連付けることが可能です。メーター使用量は、ユーザ定義の機器階層の特定のコンポーネントに伝達されますので、メーターを補足測定する必要はありません。
- **保証と保証請求**：任意の設備資産に対して、設備資産の保証を追跡管理や請求処理、または無制限に保証を付けることが可能です。Infor EAMは、メーターあるいは日付ベースの保証に対応し、保証請求の可能性のある全ての作業オーダーを自動追跡します。また、資産として登録されてなくても、経年変化による消耗品保証に対応します。
- **ワークマネジメント**：新規設備の設置から改善、予防保全作業オーダーに至るまで、設備資産に関連する作業の全てを追跡管理します。作業要求から労務、計画、スケジューリングまで全てを追跡管理できることで、リソースの生産性を改善し、能力を最大限に活かすことができます。また、複数の機器に対する作業オーダーを作成することも可能です。

「ほとんどの現場担当者はパソコンで作業したことがなかったので、モバイル機能や現場担当者にとって使いやすい点は、非常に有効だと思います。当社のニーズにフィットできる柔軟性やビジネスの成長とともに拡張できる事、オープンアーキテクチャで統合が容易である点も非常に重要でした。」

ニューヨーク市、
公園・レクリエーション部門、IT部部長
マーティン プレンナー氏

アドバンスドモジュール

以下は、Infor EAMの機能を拡張するアドバンスドモジュールであり、業界規制やモバイルワークフォース、統合購買管理、高度な分析やレポート要件に対応します。

- **アセットサステナビリティ**：エネルギー需要管理と従来型の資産管理機能をファクタリングすることで、エネルギー消費量を設備資産レベルでモニタリングし、一般的に間接的な業務・保全費用の60%を占めるエネルギー消費量とコストを低減します。本モジュールには、エネルギー/CO2排出分野におけるインフォアの高度な専門知識が詰まっています。
- **アラート管理**：既存の設備資産の状況について、最適な稼働範囲から外れた場合、早期に傾向を検知し、アラートを通知します。適切な保全担当者は、適切なタイミングでアラート通知を受け取り、設備資産のデータ（温度、フロー率、オイル圧力、エネルギー消費等）を分析し、修繕またはリプレイスが必要か、あるいは通知だけで良いかどうかを判断することができます。
- **信頼性管理**：設備資産が想定通りに機能し、ある一定期間、障害なく安定した状態で稼働できるように確保することで、業務上、財務上および規制上のリスクを回避し、コストを削減します。それによって、売上や顧客満足度、社員の満足度を改善します。
- **21 CFR 11**：セキュアな電子レコードと電子署名機能を提供し、製薬、食品・飲料、パーソナルケア商品業界でFDAが規定する21 CFR Part 11要件を満たします。電子署名、複数承認レベル、レコードのスナップショット、ハイレベルなセキュリティとコンフィギュレーション、電子フォームに対する全ての変更を追跡管理する機能を備えています。
- **バーコード**：設備資産のラベルデザインと印刷、モビリティの範囲拡大といったシステム機能を提供します。設備資産をラベル化することで、追跡管理や場所の移動、保証の有効化と更新、作業登録やその他業務を合理化できます。
- **校正**：Infor EAMソリューションと完全に統合された包括的な校正プログラムです。校正作業をくまなく記録したレコードを保存し、将来的な監査やレビューに対応するための適切な文書を作成し、校正ニーズに対応した詳細なレポートを提供します。

- **アドバンスドレポーティング**：Infor EAMに収集されたデータを最大限に活用したカスタムレポートを作成できます。Infor EAMとCognos ReportNetの柔軟性を組み合わせることで、完全なカスタマイズレポートを作成し、固有の設備資産管理ニーズを満たします。
- **モバイル**：Infor EAMのデータベースから作業割当をダウンロードし、オンラインあるいはオフラインでデータにアクセスし、アップデートすることが可能です。本モジュールは、保全やデータ収集に関する事実上全ての側面を自動化し、現場ベースの作業オーダーの作成や、特定の機器に関するドリルダウンメニューからの詳細情報アクセス、実際の作業時間の把握といったことが可能になります。
- **車両**：車両保全レポート標準 (VMRS) のコードを装備し、それ以外にもお客様に固有の項目を追加することも可能です。輸送業界の生産性や距離別のコスト削減にフォーカスすることで、保証請求処理やタイヤ・燃料管理、予防保全による車両パフォーマンスを改善します。
- **GIS**：Infor EAMの柔軟なアーキテクチャがあれば、ESRIの地理情報システム (GIS) のWeb向けソリューションを統合できます。ピンポイントで資産を特定し、GISの画面から直接作業オーダーを作成し、部門間のワークフローを合理化し、作業オーダーを完了させるための順次ルートを生成し、GISと設備資産をシームレスにつなぐことで、ワークフォースの生産性を高め、コストを削減します。
- **Web サービスツールキット**：インフォアや他のソフトウェアを含む全てのアプリケーションを統合できるプラットフォームを使って、Webサービスを実装できます。

柔軟な購入、実装オプション

インフォアは、お客様がどのようにInfor EAMを購入、実装、管理するかという選択肢を従来よりも豊富に用意しています。以下のような方法でInfor EAMをご利用頂けます。

- **オンプレミス**：従来の永久ソフトウェアライセンスを購入し、お客様サイトで運用する方式です。
- **SaaS ホスティングライセンス**：従来の永久ソフトウェアライセンスを購入し、インフォアにホスティングする方式です。
- **クラウドライセンス**：従来の永久ソフトウェアライセンスを、インフォアが運用するマルチテナントのプラットフォーム上で稼働させ、お客様の都合に合わせていつでもオンプレミスに移行できる柔軟な方式です。
- **SaaS サブスクリプション**：オンデマンドで利用した分だけ支払うサブスクリプション方式です。サイトやユーザを迅速かつ簡単に追加できる柔軟性があります。
- **ハイブリッド実装**：いくつかの機能はオンプレミスで、その他はクラウドで稼働させることが可能な方式です。お客様のビジネス成長に伴うニーズに合わせる事が可能です。

このように幅広い実装、購入オプションの中から、お客様のビジネス要件に最もマッチした方法を選択して頂けます。どの方法を選んだとしても、インフォアのクラス最高のEAM機能を手に入れ、最大限に柔軟なコンフィギュレーションで、お客様に固有のビジネス要件にベストフィットさせることができます。

「問題を簡単に検知できます。多くの場合は、発生する前に把握できます。」

ーテキストロン社、保全コーディネーター

フレッドバンデボンガード氏

導入効果

Infor EAM は、全社の設備資産パフォーマンスを改善し、運用コストを削減し、営業利益にの増加を実現することが可能なソリューションです。

他社を含む全てのアプリケーションを統合することが可能なプラットフォームであるInfor IONを使えば、オンプレミス、クラウドあるいはその両方でシームレスかつ柔軟に運用することができます。アプリケーションやアナリティクス、ソーシャルメディア、ビジネスポルトといったコンポーネント間の情報フローを円滑化し、分散したアプリケーションをひとつのユニットとして管理できるマスターデータを備えています。Infor IONは、お客様のベースに合わせて継続的に業務を改善し、ERPを変えずにEAMアプリケーションをアップグレードすることが可能です。Infor EAMは、使いやすく、標準的なブラウザからいつでも、どこからでもアクセス可能です。ソフトウェアのプログラミング知識がなくても、実質的に誰でも設備資産管理機能を利用できます。

また、容易に拡張し、あらゆる規模の企業ニーズに合わせて、3通りのコンフィギュレーションが可能です。エンタープライズエディションは、大規模/マルチサイトで運用したいお客様向けです。ビジネスエディションは、中小規模の企業向けに設計されており、重要な設備資産管理業務をコントロールできるパワフルなソリューションです。また、さらに限られたハードウェア要件で設備資産管理を合理化することも可能です。

Infor EAMは、世界中で10,000社以上のお客様に利用され、数多くの目に見えるビジネス効果を発揮しています。Infor EAMのユーザ企業は、以下のようなROIの改善を含む数多くの導入効果を報告しています：

- 20% 以上のエネルギー低減
- 20% の労働生産性改善
- 30% の在庫レベル低減
- 20% の在庫保有コスト削減
- 5% の新規機器コスト削減
- 10% の車両稼働率上昇
- 50% の保証コスト改善
- 10% の資材コスト削減
- 50% の購買プロセスコスト削減

「Infor EAMで、5,000以上の機器の予防保全オーダーを作成することで、以前は1日に30～40件あった事後保全要求が、今では10件以下に削減できました。」

ーベントレーユニバーシティ、設備管理部部長

トム カネ氏



641 Avenue of the Americas
New York, NY 10011
800-260-2640
infor.com

インフォアジャパン株式会社
〒100-0006
東京都千代田区有楽町1-1-3
東京宝塚ビル16階
TEL:03-4520-0720
Email: japaninfo@infor.com
www.infor.co.jp

インフォアについて

Inforは、組織内で情報を発信、利用する方法を根本から変革します。世界中で200以上の国と地域で、73,000社のお客様の業務改善と企業成長、ビジネスの変化に迅速に対処できるように支援しています。Inforについてさらに詳しくは、www.infor.jpをご覧ください。